

西日本総合コンサルタント株式会社・平成24年仕事始め式

(福島裕充社長・年頭の挨拶)

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、3月11日の東日本大震災によって、多くの方々の尊い命が失われました。心よりお悔やみを申し上げますとともに、多くの被災者の方々に謹んでお見舞いを申し上げます。一日も早い復興を願っています。

今年は、世界先進国のアメリカ、ロシア、中国、韓国、台湾などで指導者の改選期になる年であり、首脳の交代も考えられます。

今、世界経済面からみると欧州のユーロ圏の通貨危機で、ユーロがどうなるのか、ギリシャの国債がデフォルト（債券の発行者が破綻などで利払いや元本の支払いを停止することをいう）しないのか、他国への影響がないのかなど深刻さが現実味をおびてきそうです。

日本をみると、東日本大震災の爪痕、とりわけ福島原発問題の解決にはまだ相当に長い年月が必要のようです。現政権の民主党、野田内閣は、消費税アップ問題などで、先行きの見えない状況であり、そのあおりを受けて、大震災の復興復旧はどうなるのか、地方の政治、財政はどうなるのか非常に混迷したものとなっています。

当社の業務である社会資本整備についても全体的に財政や予算の縮小にともない減少傾向が大きくなっているように感じます。

このような厳しい中ではありますが、当社は、昨年10月創立40周年記念式典を開催することが出来、記念誌の発刊などいろいろな情報発信を行ってきたところであります。

今年は、41年目を迎えることとなりますが、これまでの業務の延長だけでなく、社員・役員が一丸となって、新規業務の取り込み、開拓など常に前進・飛躍を考えた業務目標をもって計画・実践を行って、これから50周年に向けて新しく動き出す必要があると思います。



(写真1 福島裕充社長・年頭挨拶、平成24年1月4日)



(写真2 西日本総合コンサルタント(株) 平成24年仕事始め式状況)



(写真3 西日本総合コンサルタント(株) 平成24年仕事始め式・記念写真)